

平成23年度
事業概要



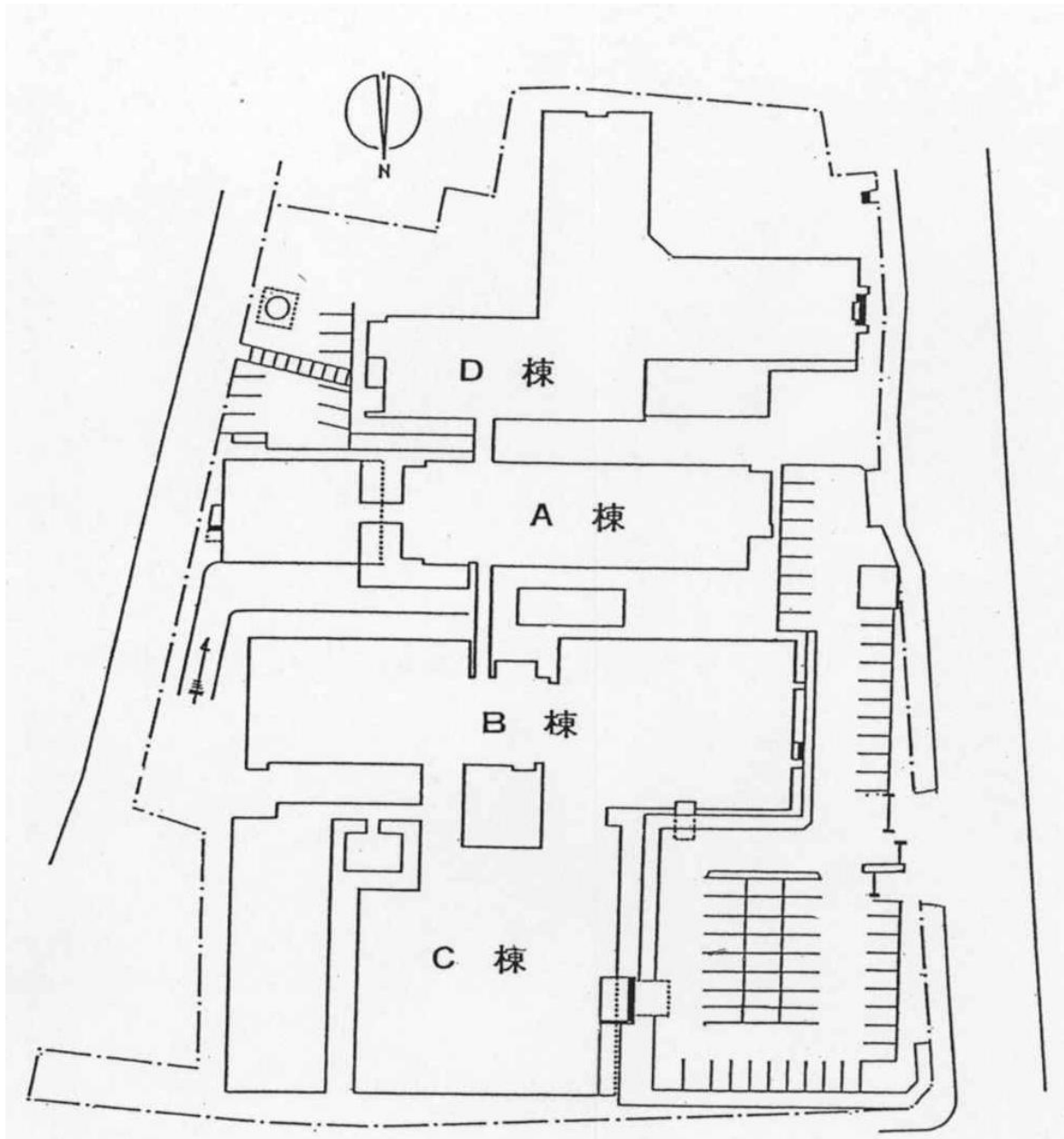
五所川原市立西北中央病院

目 次

1	全 体 図	1
2	沿 革	2 ~ 3
3	施設の概要	4 ~ 6
4	機 構 図	7
5	財政状況等	8 ~ 9
6	業 務 量	10 ~ 19

1 全体図

国民健康保険五所川原市立西北中央病院



	(年 月 日)	(項 目)	
昭和	6年12月17日	有限責任利用組合西北病院の設立が許可	
	7年6月7日	五所川原町(現五所川原市)布屋町43番地に開設	
	11年3月23日	有限責任購買利用組合西北病院に改組	
	14年2月1日	保証責任購買利用組合連合会西北病院に改組	
	19年	1月1日	農業団体法により青森県農業会に統合、金木病院を買収し金木分院とする
		11月29日	病院全焼
		11月30日	公民館で外来診療、入院患者を金木分院に収容
	20年12月30日	仮診療所新築	
	23年8月15日	農業協同組合法施行により青森県厚生農業協同組合連合会に移管、第一病棟完成	
	24年1月1日	第二病棟完成、看護婦宿舍完成	
	25年4月1日	金木分院が独立採算性の病院となる	
	27年11月10日	国民健康保険五所川原町立病院開設(病床数57床)	
	29年10月1日	市制施行により国民健康保険五所川原市立病院に改称	
	31年9月16日	本館落成(病床数230床)	
	34年	6月1日	青森県厚生農業協同組合連合会西北病院を買収、市立西北病院として発足
		9月1日	市立西北病院と五所川原市立病院を合併し市立西北中央病院(本院)に改称 五所川原市立病院は市立西北中央病院敷島分院となる (病床数 本院230床、敷島分院200床)
	36年	4月1日	基準給食承認
		5月1日	敷島分院に精神神経科を新設、同病棟が完成(病床数100床)
		8月	基準寝具承認、基準看護承認
	39年12月1日	救急告示病院の承認を受ける	
	41年4月10日	本院第一期工事(A棟)完成	
	42年4月10日	本院第二期工事(B棟)完成、総合病院の認可を受ける	
	43年2月3日	本院第三期工事(C棟)完成 総面積 10,252.20㎡ 病床数300床	
	56年10月31日	病院増改築工事着工(56年度~58年度の3か年継続事業)	
	57年	9月30日	第一期工事精神病棟(D棟120床)、エネルギー棟完成
		11月1日	D棟に敷島分院の入院患者を移す
	58年4月1日	敷島分院を廃止	
	59年	5月20日	第二期工事(A棟B棟C棟の増改築)完成
			病床数506床(一般病棟356床、精神病棟120床、結核病棟20床、伝染病棟10床)
	平成	4年4月1日	老人性痴呆疾患センターの指定を受ける
5年		6月1日	特別管理給食加算の承認を受ける
		10月1日	夜間看護加算の承認を受ける 隣接地に駐車場を増設
6年3月31日		医師住宅2棟10戸が松島町に完成(補助、起債)	
7年		2月13日	結核病棟(20床)を廃止
		3月1日	看護基準を新看護体系(2対1看護)に移行
		3月31日	接遇マニュアル「私たちの接遇」が完成
		4月1日	訪問看護センターを新設
		7月1日	健康管理科を新設
11月15日		国の第四次病院事業経営健全化措置団体の指定を受ける (平成12年度末で不良債務解消)	
12月20日		一般病棟及び精神病棟一部に「テレビ・冷蔵庫付き床頭台システム」を導入	
8年		3月29日	精神病棟にスプリンクラー設備を設置
		5月20日	磁気共鳴画像診断装置(MRI)を導入
11月1日		院内でBGM(バックグラウンドミュージック)放送を開始	
9年		4月14日	外来部門において再来自動受付システムを導入
		5月1日	鎌谷町駐車場を開設(現在は一ツ谷)
		8月29日	地域災害医療センターの指定を受ける
		10月3日	外来待合室に冷暖房設備を設置
10年		3月3日	救急車専用の駐車スペースを確保
		4月1日	服薬指導業務を開始

(年 月 日)	(項 目)
平成10年 4月 1日	救急医療輪番制を開始
	8月28日 身障者用トイレを自動ドア化
11年 3月26日	救急室を拡張し、救急医療の充実を図る
	3月31日 伝染病予防法の廃止により、伝染病棟を廃止(病床数476床)
	4月 1日 難病医療協力病院の指定を受ける 西北五地域循環器疾患医療連携システムを導入
	10月 1日 精神科救急医療輪番制を導入
	12月 1日 駐車場の一部(第一及び第二駐車場)を有料化
12年 3月31日	病棟部門等に冷房設備を設置
	4月 1日 指定居宅介護支援事業者の指定を受ける 指定居宅サービス事業者の指定を受ける
13年 6月 1日	形成外科を新設
15年10月30日	協力型臨床研修病院として指定を受ける
16年 4月 1日	地域連携室を設置
17年 3月28日	五所川原市の合併により新五所川原市が誕生したため、新たに病院の開設許可を受ける
	3月31日 在宅介護支援センターが臨床研修協力施設として認められる4月1日精神保険及び精神障害者福祉に関する法律第19条の8の規定に基づく指定病院として指定を受ける
	11月30日 手術室改修工事が完了する
18年 9月 6日	A棟4階第二内科病棟に重傷者観察室を新設する
	10月 1日 院内を禁煙とする(※精神科病棟を除く) 院内の一部で携帯電話の使用を可能とする
19年 1月 1日	リウマチ科を新設
	3月27日 精神科病棟の改修工事を行い、D棟2階の病棟を廃止する (4月1日から病床数416床、うち精神病床60床)
	3月31日 在宅介護支援センターを廃止
20年 1月 5日	土曜外来休診の実施
	1月21日 外来化学療法室を新設
	4月 1日 救急外来で預り金の徴収を開始
	10月30日 管理型臨床研修病院として指定を受ける
	12月18日 附属機関として五所川原市立西北中央病院運営委員会を設置
	12月22日 B棟3階に身障者用トイレを新設
21年 2月25日	バイブレーション心血管撮影装置を導入
	3月25日 国民健康保険五所川原市立西北中央病院改革プラン策定
	4月 1日 神経内科を新設 亜急性期病床を設置するため一般病床を4床削減 (病床数412床) 医療安全管理室設置、診療情報管理室を設置 事務局管理課の庶務係と経理係を統合し庶務会計係を新設 事務局管理課に経営企画係を新設
	5月29日 128列マルチスライスCT装置を導入
	6月 1日 7対1一般病棟入院基本料施設基準取得 亜急性期病室設置 紹介患者受付窓口を外来に設置
	10月 6日 「弘前大学専門医養成病院ネットワークに関する協定」を締結
22年 1月31日	老人性認知症センター(旧老人性痴呆疾患センター)の指定廃止
	5月 6日 患者情報モニター広告事業を開始(委託業者:長田広告株式会社) (医事課会計窓口前、売店前エレベーター横にモニターを設置)
	6月 1日 13対1精神病棟入院基本料施設基準取得
	7月 1日 院内ボランティア活動支援事業を開始
	10月 1日 第三内科を新設
23年 3月28日	青森 DMAT 指定病院として指定を受ける

3 施設 の 概 要

平成23年4月1日現在

(1) 建 物 等

所 在 地 五所川原市字布屋町41番地

面 積	敷地面積		11,483.94㎡
	建物面積	A棟	5,830.35㎡
		B棟	8,248.50㎡
		C棟	2,464.37㎡
		D棟	4,140.09㎡
		計	20,683.31㎡

構 造	A棟	鉄筋コンクリート造	地下1階	地上6階建
	B棟	鉄骨鉄筋コンクリート造		地上7階建
	C棟	鉄筋コンクリート造		地上2階建
	D棟	鉄筋コンクリート造	地下1階	地上3階建

(2) 許 可 病 床 数

一 般 病 床	352床	第一内科 60床、第二内科 60床 外 科 60床 (ICU4床含む) 整形外科 60床、産婦人科25床 混合病床 56床 (亜急性期病床16床及び ドック室4床含む) 小 児 科 31床 (NICU6床を含む)
精 神 病 床	60床	平成19年度に120床から60床に減床
合 計	412床	

(3) 標 榜 診 療 科 目

第一内科、第二内科、第三内科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、精神科、放射線科、麻酔科、形成外科、リウマチ科、神経内科

(4) 主な固定資産（土地）

(単位：㎡、円)

名 称	所 在 地	地 積	取 得 価 格
病 院 敷 地	布屋町41-1	6,245.28	26,510,960
	布屋町47-1	2,248.70	21,251,038
	弥生町5-3	308.71	48,638,000
	弥生町6	1,985.80	62,305,363
	弥生町8-1	205.23	246,540
	弥生町9	419.64	7,667,000
	弥生町10-11	141.37	33,340,187
医 師 住 宅 敷 地	川端町66-4	584.93	1,122,100
	川端町75-4	19.83	42,000
	松島町3丁目2-1	1,756.00	43,007,952
職 員 駐 車 場 敷 地	柳町2-2 (他6筆)	1,611.28	9,713,491
	柳町26-3	1,477.09	44,755,827
貸 付 敷 地 他	鶴ヶ岡字鎌田241-1	838.42	466,160
合 計		17,842.28	299,066,618

(5) 主な固定資産（建物）

(単位：㎡、円)

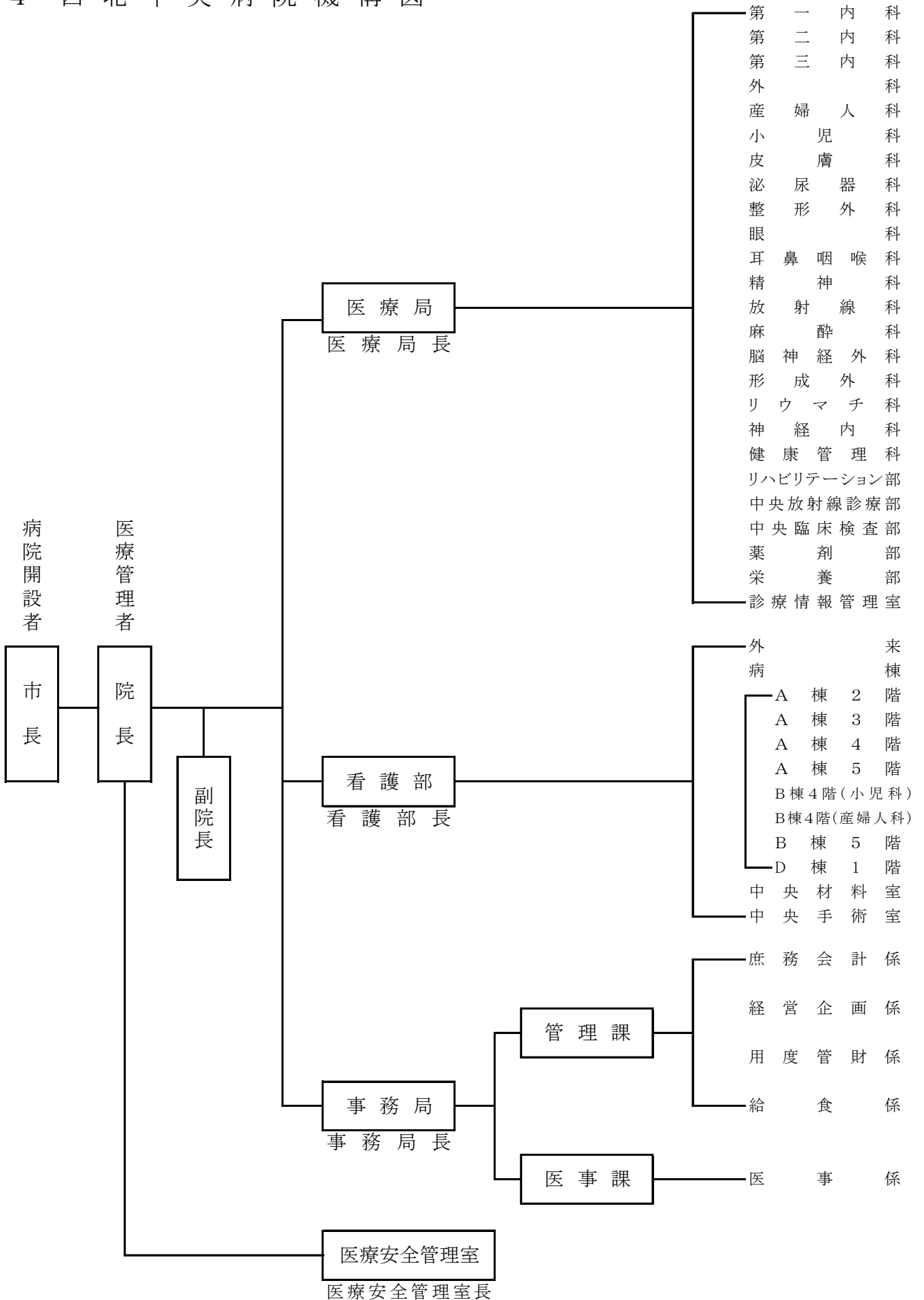
名 称	主 構 造	所 在 地	床 延 面 積	取 得 価 格
病 院	鉄骨コンクリート5階	布屋町41-1	20,683.31	4,375,775,082
医 師 住 宅	鉄骨コンクリート3階	松島町3丁目2-1	784.08	183,452,581
	木造モルタル2階	松島町3丁目2-1	272.66	61,780,532
旧 医 師 住 宅	鉄骨コンクリート2階	川端町66-4	343.44	43,191,000
貸 付 診 療 所	木造モルタル1階	鶴ヶ岡字鎌田241-1	173.09	17,715,000
旧 看 護 婦 宿 舎	鉄骨コンクリート6階	布屋町41	1,313.20	76,915,000
医 師 住 宅 車 庫	鉄骨1階	松島町3丁目2-1	108.00	11,109,751
	木造1階	松島町3丁目2-1	74.00	6,353,136
そ の 他	—————	—————	—————	91,559,997
合 計			23,751.78	4,867,852,079

(6) 主要医療機械備品の整備状況

配 置 場 所	名 称
中央放射線診療部	磁気共鳴画像診断装置 (MRI) 全身用X線コンピューター断層撮影装置 (CT) RI 診断装置 (シンチレーションカメラ) X線テレビ撮影装置 移動型X線装置 胸部X線撮影装置 心血管撮影装置 画像転送システム コンピューテッドラジオグラフィ
中 央 手 術 室	血液ガス電解質分析装置 超音波メス 分離式電動手術台 腹腔鏡システム 超音波診断装置 麻酔患者監視システム 移動型X線テレビ 麻酔深度モニター
中 央 臨 床 検 査 部	自動分析装置 多項目自動血球計数装置 全自動血液ガス分析装置 生化学自動分析装置 運動負荷試験システム 脳波計 心電計 筋電計 画像伝送システム デジタル超音波診断装置
中 央 材 料 室	オートクレーブ 超音波洗浄機 酸化エチレンガス滅菌装置 ジェット洗浄機
薬 剤 部	再蒸留装置 自動分包機 クリーンフード式調剤機
リハビリテーション部	サイベックス 酸素消費量自動解析システム
外 来	超音波診断装置 ビデオスコープシステム YAGレーザー手術装置 超音波白内障手術装置 アルゴンレーザー光凝固装置 眼科用手術顕微鏡 EVIS大腸ビデオスコープ 自動体外式除細動器 体表面臓器超音波診断装置 血液ガス分析装置
N I C U	患者監視装置 人工呼吸器 保育器
I C U	患者監視装置 人工呼吸器 超音波診断装置

4 西北中央病院機構図

(平成23年4月1日現在)



5 財 政 状 況

(1) 収 益 的 収 支 (税 抜 き)

(単位：円)

区 分	2 2 年 度	2 1 年 度	2 0 年 度
病 院 事 業 収 益	7,372,928,725	6,784,212,781	6,514,741,366
医 業 収 益	6,706,395,065	6,375,956,970	6,189,266,696
医 業 外 収 益	637,010,897	397,021,795	288,705,523
特 別 利 益	29,522,763	11,234,016	36,769,147
病 院 事 業 費 用	7,263,851,075	6,955,486,941	6,667,538,308
医 業 費 用	7,024,672,263	6,766,119,475	6,480,812,664
医 業 外 費 用	184,444,228	187,500,602	184,674,103
特 別 損 失	54,734,584	1,866,864	2,051,541
純 利 益	109,077,650	△ 171,274,160	△ 152,796,942
累 積 欠 損 金	1,772,245,502	1,881,323,152	1,710,048,992

(2) 資 本 的 収 支 (税 込 み)

(単位：円)

区 分	2 2 年 度	2 1 年 度	2 0 年 度
資 本 的 収 入	332,248,987	211,989,000	438,553,000
企 業 債	0	0	84,900,000
出 資 金	205,542,000	205,274,000	351,493,000
補 助 金	126,706,987	6,715,000	2,160,000
固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0
資 本 的 支 出	432,538,218	438,661,606	367,954,873
建 設 改 良 費	157,496,137	164,021,239	110,681,950
企 業 債 償 還 金	275,042,081	274,640,367	257,272,923

(3) 各種経営分析

(単位：%)

区 分		2 2 年度	2 1 年度	2 0 年度
1	経常収支比率	101.9	97.4	97.2
2	医業収支比率	95.5	94.2	95.5
3	給与費の対医業収益比	54.4	52.2	53.4
4	材料費の対医業収益比	34.1	33.7	35.3
5	薬品費の対医業収益比	21.6	22.0	23.7
6	不良債務額（千円）	290,763	456,786	337,142
7	不良債務比率	4.3	6.8	5.5
8	病床利用率	70.5	67.9	75.2
9	1日平均患者数（入院）	290.6	279.6	312.7
10	1日平均患者数（外来）	800.2	823.3	854.5
11	診療単価（入院、円）	42,898	40,925	35,208
12	診療単価（外来、円）	10,678	10,659	10,141
13	企業債残高（千円）	688,300	963,342	1,237,982
14	一時借入金残高（千円）	1,267,041	1,339,401	1,225,541

6 業 務 量

(1) 入院患者数

診療科	22年度		21年度		20年度	
	延患者数	構成比	延患者数	構成比	延患者数	構成比
第一内科	人 17,700	% 16.7	人 19,220	% 18.8	人 20,788	% 18.2
第二内科	20,451	19.3	20,112	19.7	18,833	16.5
小児科	3,349	3.2	3,051	3.0	3,165	2.8
外科	16,953	16.0	16,419	16.1	17,729	15.5
整形外科	24,043	22.6	20,384	20.1	27,544	24.1
産婦人科	7,386	7.0	10,247	10.0	9,881	8.7
皮膚科	1,369	1.3	846	0.8	3	0.0
泌尿器科	0	0.0	1	0.0	0	0.0
眼科	938	0.9	187	0.2	0	0.0
耳鼻咽喉科	742	0.7	650	0.6	870	0.8
精神科	12,565	11.8	10,808	10.6	14,866	13.0
形成外科	0	0.0	0	0.0	1	0.0
リウマチ科	556	0.5	141	0.1	445	0.4
合計	106,052	100.0	102,066	100.0	114,125	100.0

(2) 外来患者数

診療科	22年度		21年度		20年度	
	延患者数	構成比	延患者数	構成比	延患者数	構成比
第一内科	人 28,459	% 14.7	人 29,194	% 14.7	人 29,477	% 14.2
第二内科	25,765	13.3	26,063	13.2	26,937	13.0
第三内科	165	0.1	0	0.0	0	0.0
小児科	12,449	6.4	12,833	6.4	14,574	7.0
外科	14,281	7.4	15,055	7.6	15,903	7.6
整形外科	31,352	16.1	35,010	17.7	37,730	18.2
産婦人科	9,674	5.0	9,415	4.7	10,840	5.2
皮膚科	7,623	3.9	6,861	3.4	4,886	2.4
泌尿器科	8,879	4.60	8,749	4.4	9,780	4.7
眼科	14,789	7.6	15,066	7.6	14,559	7.0
耳鼻咽喉科	6,092	3.1	6,215	3.1	6,627	3.2
脳神経外科	2,476	1.3	2,573	1.3	2,652	1.3
精神科	14,661	7.6	15,398	7.7	17,205	8.3
放射線科	6,872	3.50	6,672	3.3	6,661	3.2
形成外科	2,015	1.1	1,603	0.8	2,131	1.0
健康管理科	489	0.3	511	0.3	262	0.1
リウマチ科	7,651	4.0	7,473	3.8	7,408	3.6
神経内科	756	0.4	546	0.3	0	0.0
合計	194,448	100.0	199,237	100.0	207,632	100.0

(3) 入院 1 日 平均 患者 数

年度 診療科	22年度	21年度	20年度
第一内科	48.5 ^人	52.7 ^人	57.0 ^人
第二内科	56.0	55.1	51.6
小児科	9.2	8.3	8.7
外科	46.5	45.0	48.6
整形外科	65.9	55.8	75.4
産婦人科	20.2	28.1	27.1
皮膚科	3.8	2.3	0.0
泌尿器科	0.0	0.0	0.0
眼科	2.6	0.5	0.0
耳鼻咽喉科	2.0	1.8	2.4
精神科	34.4	29.6	40.7
リウマチ科	1.5	0.4	1.2
合計	290.6	279.6	312.7

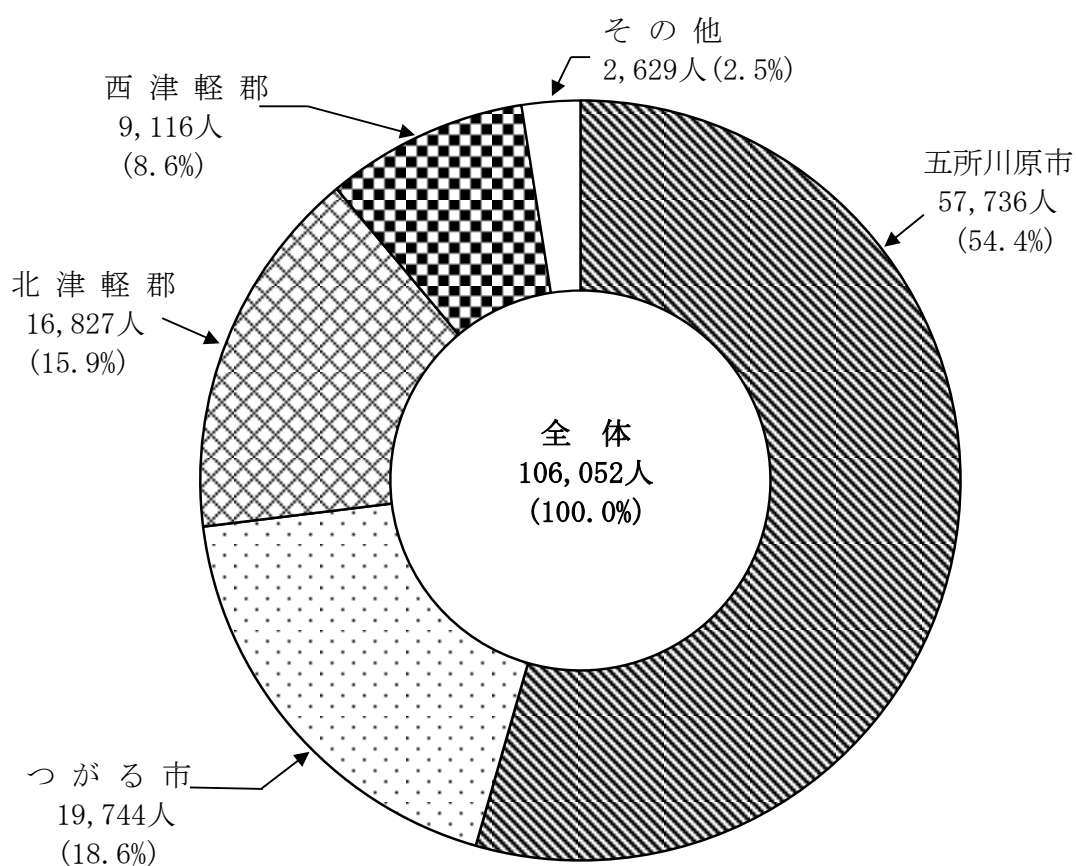
(4) 外来 1 日平均患者数

診療科 \ 年度	22年度	21年度	20年度
第一内科	117.1 ^人	120.6 ^人	121.3 ^人
第二内科	106.0	107.7	110.9
第三内科	0.7	0.0	0.0
小児科	51.2	53.0	60.0
外科	58.8	62.2	65.4
整形外科	129.0	144.7	155.3
産婦人科	39.8	38.9	44.6
皮膚科	31.4	28.4	20.1
泌尿器科	36.5	36.1	40.2
眼科	60.9	62.3	59.9
耳鼻咽喉科	25.1	25.7	27.3
脳神経外科	10.2	10.6	10.9
精神科	60.3	63.6	70.8
放射線科	28.3	27.6	27.4
形成外科	8.3	6.6	8.8
健康管理科	2.0	2.1	1.1
リウマチ科	31.5	30.9	30.5
神経内科	3.1	2.3	0.0
合計	800.2	823.3	854.5

(5) 地域別入院患者数

地域別	22年度		21年度		20年度	
	延患者数	構成比	延患者数	構成比	延患者数	構成比
五所川原市	57,736人	54.4%	53,477人	52.4%	59,530人	52.2%
つがる市	19,744	18.6	21,567	21.1	25,247	22.1
北津軽郡	16,827	15.9	16,257	15.9	16,943	14.9
西津軽郡	9,116	8.6	8,340	8.2	9,158	8.0
その他	2,629	2.5	2,425	2.4	3,247	2.8
合計	106,052	100.0	102,066	100.0	114,125	100.0

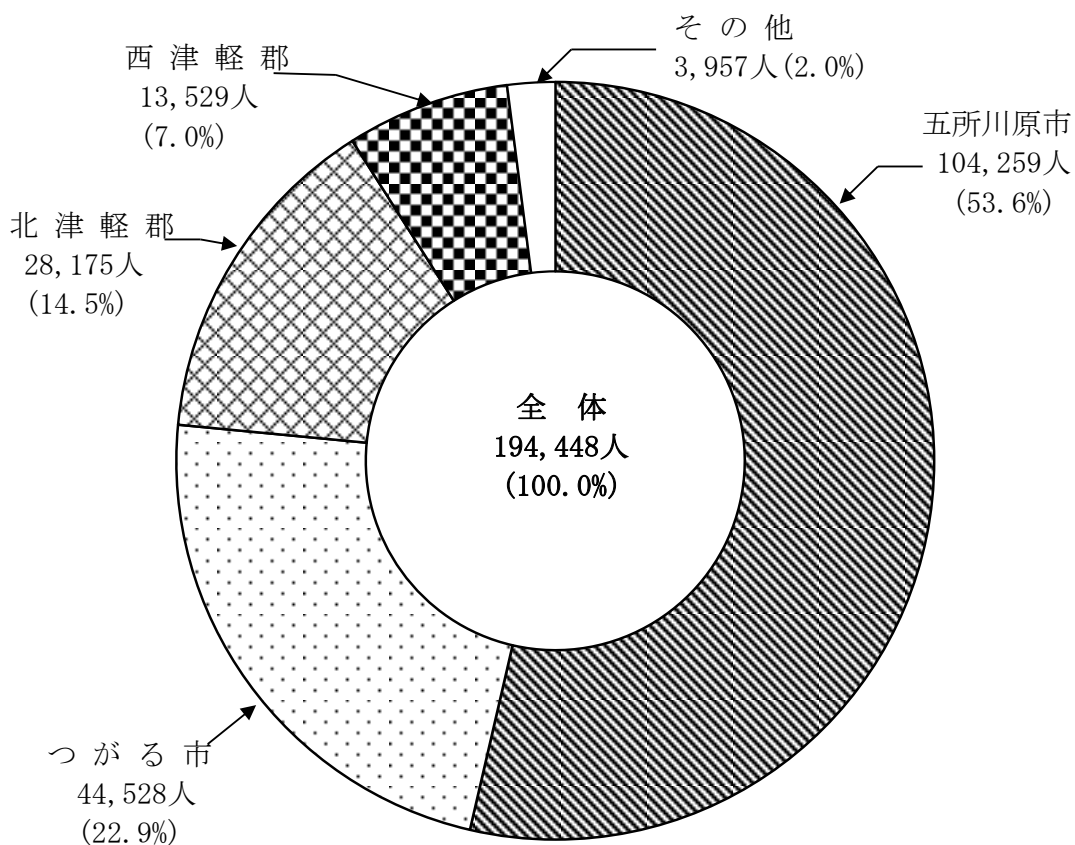
平成22年度



(6) 地域別外来患者数

地域別	22年度		21年度		20年度	
	延患者数 人	構成比 %	延患者数 人	構成比 %	延患者数 人	構成比 %
五所川原市	104,259	53.6	107,824	54.1	112,551	54.2
つがる市	44,528	22.9	46,308	23.2	48,127	23.2
北津軽郡	28,175	14.5	27,791	14.0	29,331	14.1
西津軽郡	13,529	7.0	13,547	6.8	13,983	6.7
その他	3,957	2.0	3,767	1.9	3,640	1.8
合計	194,448	100.0	199,237	100.0	207,632	100.0

平成22年度



(7) 救急患者取扱状況

ア 取扱件数

年度 区分	22年度		21年度		20年度	
	患者数	救急車	患者数	救急車	患者数	救急車
取扱件数	7,287 人	1,538 件	7,427 人	1,319 件	7,933 人	1,381 件

イ 外来・入院別

年度 区分	22年度		21年度		20年度	
	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
外来	5,989 人	82.2 %	6,196 人	83.4 %	6,510 人	82.1 %
入院	1,298	17.8	1,231	16.6	1,423	17.9
合計	7,287	100.0	7,427	100.0	7,933	100.0

ウ 内科・外科別

年度 区分	22年度		21年度		20年度	
	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
内科系	4,650 人	63.8 %	4,896 人	65.9 %	5,213 人	65.7 %
外科系	2,637	36.2	2,531	34.1	2,720	34.3
合計	7,287	100.0	7,427	100.0	7,933	100.0

(8) 平成 22 年度病棟別実績

病棟	区 分			
	病床数	入院延患者	病床利用率	平均在院日数
A棟2階(整形外科)	床 60	人 17,227	% 78.7%	日 21.8
A棟3階	40	9,697	66.4%	15.5
A棟4階(第二内科)	60	15,992	73.0%	16.4
A棟5階(第一内科)	60	17,434	79.6%	19.0
B棟4階(小児科)	31	3,955	35.0%	4.9
B棟4階(産婦人科)	25	7,014	76.9%	18.2
B棟5階(外科)	60	16,819	76.8%	15.8
A棟3階(亜急性期病床)	16	5,349	91.6%	148.6
一般科計	352	93,487	72.8%	15.8
D棟1階(精神科)	60	12,565	57.4%	69.4
合 計	412	106,052	70.5%	17.5

(9) 科別手術件数

科 別	22年度		21年度		20年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
第一内科	件 0	% 0.0	件 0	% 0.0	件 0	% 0.0
外科	465	26.5	416	28.8	426	29.1
整形外科	782	44.7	769	53.3	853	58.3
産婦人科	115	6.6	119	8.2	165	11.4
泌尿器科	3	0.2	0	0.0	0	0.0
眼科	331	18.9	90	6.2	2	0.1
耳鼻科	20	1.1	24	1.7	16	1.1
皮膚科	35	2.0	25	1.8	0	0.0
合 計	1,751	100.0	1,443	100.0	1,462	100.0

(10) 調剤件数

年度 区分	22年度		21年度		20年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
入院	64,765	29.0	55,388	24.9	63,399	25.4
外来	158,681	71.0	167,183	75.1	186,635	74.6
合計	223,446	100.0	222,571	100.0	250,034	100.0

(11) 人間ドック利用者数

ア 短期人間ドック

年度 区分	22年度			21年度			20年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
利用者数	2	0	2	6	0	6	6	0	6

イ 日帰り人間ドック

年度 区分	22年度			21年度			20年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
利用者数	176	87	263	199	90	289	187	103	290

[検査内容]

一般検査、呼吸器検査、循環器系検査、尿・腎機能検査、消化器系検査、
肝機能検査、糖尿病検査、血液検査、血清検査、
眼科・外科・婦人科・泌尿器科の検査、腹部超音波検査

(12) 給食実績

年度 区分	22年度		21年度		20年度	
	食数	構成比	食数	構成比	食数	構成比
一般食	126,431	50.7	133,876	56.1	167,734	61.1
特別食	123,140	49.3	104,801	43.9	106,860	38.9
合計	249,571	100.0	238,677	100.0	274,594	100.0
1日平均食数	683.8	………	653.9	………	752.3	………

(13) 年度末職員数

年度 区分	22年度		21年度		20年度	
	職員数		職員数		職員数	
医師	31人	(7.4人)	29人	(7.1人)	27人	(6.6人)
看護師	224人	(20.0人)	220人	(18.0人)	192人	(24.0人)
准看護師	6人	(42.0人)	10人	(46.0人)	11人	(54.0人)
看護補助	2人	(30.0人)	2人	(29.0人)	2人	(27.0人)
医療技術員	54人	(4.0人)	51人	(7.0人)	47人	(3.0人)
医師事務	0人	(25.0人)	0人	(2.0人)	0人	(2.0人)
事務職	19人	(13.0人)	20人	(11.0人)	17人	(11.0人)
その他	1人	(5.0人)	3人	(6.0人)	4人	(4.0人)
合計	337人	(146.4人)	335人	(126.1人)	300人	(131.6人)
職員定数	350人		350人		350人	

※()内は臨時職員等の人数

(14) 職員の給与と平均年齢

年度 区分	22年度			21年度			20年度		
	平均給料 月額(円)	平均給与 月額(円)	平均年齢	平均給料 月額(円)	平均給与 月額(円)	平均年齢	平均給料 月額(円)	平均給与 月額(円)	平均年齢
医師	494,800	1,421,171	44.8歳	477,625	1,362,466	43.5歳	485,840	1,386,237	42.6歳
看護師	293,531	497,539	40.6歳	310,082	491,535	40.9歳	317,062	521,942	42.4歳
准看護師	412,084	597,543	58.5歳	379,470	576,392	58.3歳	433,926	677,183	57.5歳
医療技術員	312,738	499,730	38.8歳	312,271	508,043	40.0歳	315,563	531,740	42.7歳
事務職	323,544	495,193	42.3歳	305,061	481,522	42.6歳	326,728	534,691	42.7歳
その他	357,970	538,987	56.7歳	346,834	488,178	51.6歳	334,850	498,503	52.2歳
合計	319,082	582,381	41.2歳	327,239	571,328	41.8歳	338,333	631,306	46.7歳

(15) 医師充足率

年度	22年度	21年度	20年度
医師充足率	111.1%	103.4%	88.4%